

女子 広報

No.750

2023年(令和5年)

10.1

1975年(昭和50年)4.1創刊



村民の力を結集して…

4年ぶり 大蛇パレード復活!!

えちごせきかわ大したもん蛇まつり2023



8月25日(金)安全祈願祭、26日(土)花火大会、27日(日)大蛇パレード…。今年の大したもん蛇まつりは、前回・第32回とほぼ同じ形で開催されました。

IVUSAの学生の皆さんも久しぶりに村に戻ってきてくれて、大蛇の担ぎ手として、また裏方のスタッフとしても活動していただきました。

花火大会には3,000人、大蛇パレード当日には10,000人の観客が村内外から訪れ、賑わいのある祭りとなりました。

大したもん蛇まつり 皆さまにお礼申し上げます

大会会長
関川村長 加藤 弘



今夏は記録的な猛暑に見舞われましたが、そうした中で、4年ぶりに大したもん蛇まつりを開催することが出来ました。今年で第33回目を迎えることとなり、今では村民だけでなく、全国的に知られ、観光客の皆さまからも楽しんでいただける村の一大イベントです。

花火大会は、村内外の企業・団体の皆さまをはじめ多く皆様からのご寄付を頂き、関係者のご努力もあって、素晴らしいイベントとなりました。

主役の大蛇パレードでは、久々に大蛇を担ぐ村民の皆さま、関川中学校の生徒の皆さん、IVUSAの学生の皆さんをはじめ、担い手の元気ある姿と沿道にあふれる観客の笑顔を見ることが出来ました。

道の駅では、大蛇パレードの日に合わせて、大型遊具の利用を開始したこともあり、コロナ禍前の前回にもまして、賑わいがあったように感じました。

4年ぶりの大したもん蛇まつりが大きな事故もなく終えたことにほっとしつつ、祭りに参加し、盛り上げて頂いたすべての皆さまに心から感謝申し上げます、お礼とさせていただきます。

ありがとうございました。



大蛇パレード浄財 90,036円

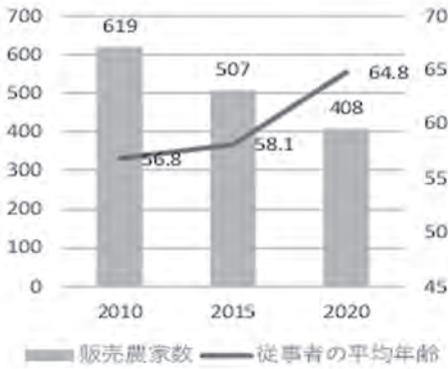
たくさんのご寄付
ありがとうございました

10年後、地域の農業はどうなっていますか？

～地域農業のあるべき方向に向けて、

『地域計画』・『目標地図』を策定します～

農林業センサスより



村の基幹産業は農業ですが、長引く米価の低迷、肥料をはじめとする農業用資機材の高騰、頻発する異常気象など、農業を取り巻く環境が厳しさを増しています。

また、農家の高齢化や担い手の減少によって農家数が急激に減少し、農村を形成する地域の農地をどのように維持していくのかが喫緊の課題となっています。

このような中、今年4月から施行された改正「農業経営基盤強化促進法」により地域の話し合いに基づき、5年後、10年後までに地域内の農業において中心的な役割を果たすことが見込まれる農業者（中心経営体）や当該地域における農業の在り方などを明確化するための『人・農地プラン』が法律上で義務付けられました。

このことにより、これまで地域の努力で守り続けてきた農地を次の世代に引き継いでいくか、地域農業をどのように維持・発展していくのか、幅広い意見を取り入れながら、地域の関係者が一体となって話し合い、10年先の農業の設計図を「地域計画」として、また農業委員会が担い手などの意向を確認し、将来の農地を誰が利用していくのかを明確化するための「目標地図」を令和6年度末までに策定することとされました。

この「地域計画」「目標地図」の作成には、地域での話し合いが重要になりますので、策定作業にご理解とご協力をお願いいたします。



今後の取り組みについて

① 地域計画の策定

農業者や地域のみなさんの話し合いにより、地域の将来の農地利用の姿を明確化したものが「地域計画」です。10年後の状態を見据え、地区営農委員会を通じて、将来像の話し合いを行うことを予定しています。

【これまでの動き】

令和5年6月	耕作者への意向調査を実施 ← 意向調査を集計し、目標地図の素案を作成準備中
--------	---

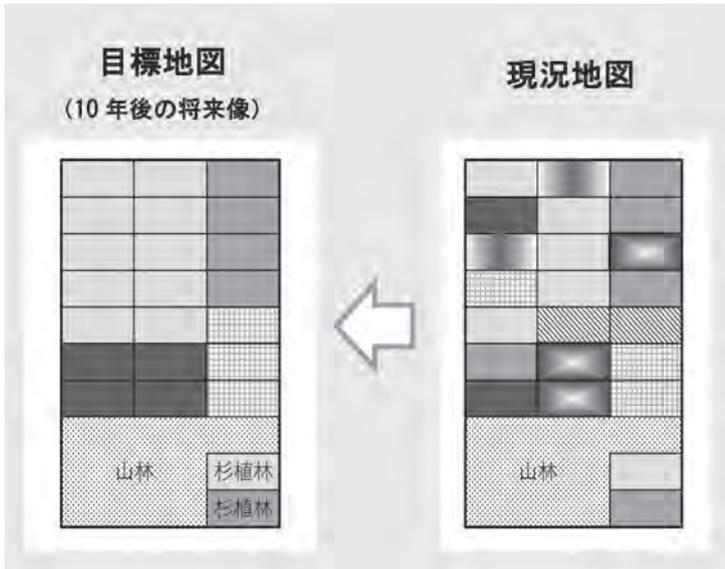
【今後の予定】

令和5年10月	地区営農委員会の開催
令和6年3月	地域での話し合い(協議の場)を実施
令和6年度	協議内容をまとめ、結果公表 ← 地域計画案の作成 ← 関係機関への意見聴取
令和7年3月まで	地域計画の策定・公表

② 目標地図の作成

地域農業の将来のあり方や理想とする将来の農用地利用の姿を現す地図が「目標地図」です。具体的には、意向調査の回答や協議の場での内容を踏まえ、次のような内容を地図化していくものです。

- ・「規模縮小・離農」の意向を示した農業者の農地に対する検討
- ・「規模拡大」の意向を示した農業者における集約化の取り組み
- ・将来「守るべき農地」「農地として維持することが困難な農地」の区分け



地域計画の区域や目標地図に位置付けられた経営体には、いろいろな支援措置があります。

- ◎ 区域を対象とする支援・・・機構集積協力金のうち地域集積協力金、農地耕作条件改善事業 など
- ◎ 目標地図に位置付けられた経営体・・・経営開始資金、経営発展支援事業、スーパーL資金 など

地区営農委員会の役割

- ・地域計画・目標地図の策定にあたり、村内5つの地区に設けた「地区営農委員会」において、各地区の今後10年後の地域農業のあり方について、協議の場の進め方や取りまとめを行っていきます。
- ・地区営農委員会は、各地区を構成する集落から選出された地区営農委員で組織し、農業委員会や農協、土地改良区、県、村職員等の関係機関が加わり、検討を進めていきます。

地区営農委員会の地区割

- 両関・四ヶ字
- 霧出
- セケ谷・九ヶ谷
- 湯沢・川北・高田
- 女川

農地の権利移転（貸借・売買等）手続きが、今後変わります

地域計画が策定された日（遅くとも、令和7年4月1日）をもって、農地の権利移転手続きが以下のように変わります。

項目 制度・ 手続き方法	地域計画が 策定された日 以降の取扱	権利移転手続きにおける条件等	
		貸借	所有権移転（売買等）
農地法	継続します	<ul style="list-style-type: none"> ・賃借料：金納または物納等（◆1） ・契約年数は50年未満 	<ul style="list-style-type: none"> ・農地を取得する者が確実に耕作すること
農用地利用 集積計画	終了します		<ul style="list-style-type: none"> ・農地を取得する者が確実に耕作すること ・担い手等（◆2）の取扱条件あり
農地中間管理 機構との契約	継続します	<ul style="list-style-type: none"> ・賃借料：金納 ・契約年数は5年～40年 	<ul style="list-style-type: none"> ・農地を取得する者が確実に耕作すること ※地域計画策定日以降、担い手等（◆2）の条件で取り扱う予定。

（◆1）物納等・・・物納（お米での支払い）、『コシヒカリ仮渡金〇〇kg相当額』などの指標に基づくもの

（◆2）担い手等・・・譲受人が認定農業者であり、かつ対象農地が優良農地であること。

【問い合わせ】 地域計画 / 農林課農政企画班 64-1447 (直通)

目標地図・農地の権利移転手続き / 農業委員会事務局 64-1447 (直通)



9月4日、村消防団の秋季消防演習と定例表彰式がせきかわふれあいど〜むと河川敷運動公園を会場に行われました。

演習では、分団ごとに人員・姿勢・服装の点検を実施。その後、火点をど〜む脇の荒川堤防左岸下に設定し、荒川から給水、可搬ポンプ17台をリレーして3線延長による放水訓練も行いました。

今年度、表彰された方は次の皆さんです。

※敬称略。一部を除き所属・職名も省略させていただきます。

【消防庁長官表彰】

■精績章（永年勤続）

- 副団長 三須 良一郎（下関）
- 副団長 渡邊 喜和（小和田）

【新潟県知事表彰】

■功績章（優良消防団員）

- 松田 陽介（大島）
- 須貝 克也（下関）

【新潟県消防協会長表彰】

■功績章（優良消防団員）

- 松田 陽介（大島）
- 須貝 克也（下関）
- 山口 憲一（辰田新）
- 高橋 正弘（大石）

■精勤章（10年以上勤続）

- 星 秀平（下関）
- 伊藤 真洋（下関）
- 駒沢 俊亮（下関）
- 田村 充（上土沢）
- 平田 寛幸（平内新）
- 大滝 一也（深沢）

【新潟県知事・

新潟県消防協会長表彰】

■精勤章（30年以上勤続）

- 副団長 渡邊 喜和（小和田）

■精勤章（20年以上勤続）

- 佐藤 薫（下関）
- 石田 友和（下関）
- 伝 浩二（大島）
- 新野 康弘（金丸）
- 内山 巧（南中）

【新潟県消防協会

岩船地区支会長表彰】

■功績章（優良消防団員）

- 山口 憲一（辰田新）
- 東 圭一（下関）
- 高橋 正三（上土沢）
- 堀 慎太郎（湯沢）
- 須貝 大次郎（高田）
- 照井 嵩史（深沢）
- 石谷 広之（小和田）

【関川村長表彰】

■功労章（30年以上勤続）

- 副団長 渡邊 喜和（小和田）

■感謝状（10年以上勤続、

令和4年度退職）

- 前団長 五十嵐 忠（上川口）

- 前分団長 中村 篤（高瀬）

ほか74名（省略）

■勤続章（25年以上勤続）

- 市井 謙太郎（山本）
- 米野 哲弘（上関）
- 渡邊 輝章（沢）
- 伊藤 大助（沼）
- 佐藤 信一（深沢）

【関川村消防団長表彰】

■勤労章（優良消防団員）

- 分団長 近 敬志（上関）
- 山口 憲一（辰田新）
- 川鍋 幸弘（幾地）
- 渡邊 拓也（上関）
- 内山 巧（南中）
- 池田 良治（下川口）
- 加藤 雅子（内須川）
- 新野 桂太（南赤谷）

近 元樹（大島）

渡邊 隆（上関）

本間 康（安角）

近 聡（下関）

中東 和央（中東）

安城 孝幸（下関）

阿部 敏則（大島）

駒沢 亮（鉾江沢）

近 正弥（上関）

伊藤 圭祐（上関）

五十嵐 僚（上川口）

高橋 猛（金俣）

須貝 仁哉（高田）

山口 淳一（蛇喰）

近 洋亮（宮前）

余語 優輝（深沢）

■勤続章（15年以上勤続）

佐藤 宏助（下関）

松田 陽介（大島）

高橋 正三（上土沢）

近 浩之（大島）

渡邊 隆（上関）

五十嵐 岳裕（高瀬）

河内 卓（高瀬）

堀 直樹（沢）

石山 真太郎（下川口）

阿部 真人（金丸）

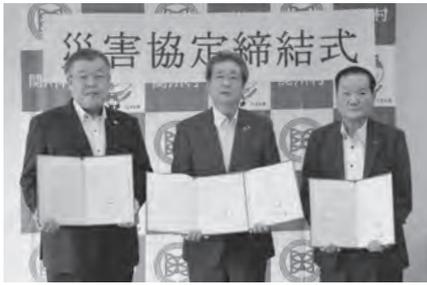
須貝 克也（下関）

須貝 秀之（高田）

佐藤 視卓（朴坂）

児玉 裕希（深沢）





災害協定を締結

株式会社 トップライズ
岩船森林組合連絡協議会

9月4日、株式会社トップライズ社、岩船森林組合連絡協議会の2者と村が、災害協定を締結しました。

株式会社トップライズ社とは、災害時にドローンを使った航空映像や画像情報の収集による被害状況の調査、情報提供についての協力です。村上市とは昨年8月の豪雨災害以前に協定を結んでいて、災害時の情報収集に大きな成果をあげています。

岩船森林組合連絡協議会とは、災害時の道路などの公共施設等の倒木処理について、専門的技術を持つ森林組合が災害応急対策を実施するというものです。

※向かって、左が大滝充司株式会社トップライズ社代表取締役社長、右が近甲威岩船森林組合連絡協議会長



深沢～上野原間 土橋 通行止め 全面解除

昨年8月の豪雨災害で橋が崩落し全面通行止めが続いていた県道

の深沢と上野原を結ぶ土橋の復旧工事が完成。8月30日の午後1時から、1年ぶりに通行できるようになりました。

通行止め解除の午後1時前には、両方向で3台の車が開通を待っていました。

太田沢川の護岸工事は、引き続き継続中です。



ゆうあい デイサービス業務再開

昨年8月の豪雨災害で電気設備等に大きな被害を受けた高齢者生活福祉センター「ゆうあい」。復旧工事が終わり、8月21日からデイサービス業務を再開しました。

それまでは、旧ふれあいの家（診療所脇）で仮営業。

居住部門についても、9月中旬に一部の方が戻ってきています。



森林の大切さを学ぶ いわふね林業塾 in せきかわ

村上市と連携して地域の親子を対象に、森林・林業への理解を深めてもらおうと実施している「いわ

ふね林業塾」。9月9日に関川村を会場に開催されました。

全体で9組（23人）の参加者中、関川村からは2組（5人）が参加。

「森林のはたらき」のお話を聞いた後、ヒノキの枝打ち体験で汗を流し、「いわふね杉」を使った木箱づくり、キノコの栽培見学なども行われました。

これを機会に、森林の大切さやふるさとのことを思い返していただけることを期待します。

大会結果

*敬称略

ソフトテニス郡市1年生研修会 (8月5日)

- 1位 池田 乃愛(下関)
- 佐藤 里帆(朴坂) 組
- 3位 伊藤 柚愛(下関)
- 高橋 舞花(大石) 組

全日本卓球選手権(ガデットの部)新潟県大会新発田支部予選会 (8月11日)

- 2年男子シングルス
- 3位 石谷 鼓太郎(小和田)

第13回新潟県小学生陸上競技選手権大会(9月3日)

- 小学5年女子800m
- 8位 岡田 可憐
- (関川陸上クラブ・下関)

お詫びと訂正

9月1日号6ページ、選挙管理委員交代の記事中、退任された近 祐治 さんのお名前が間違っていました。

お詫びして訂正します。

- 正 近 祐治
- 誤 近 裕治

大沼文夫さん 旭日単光章受章

大沼文夫さん(上土沢・88歳)に自治功労叙勲として「旭日単光章」



が授与されました。授与は令和5年5月1日付け。

大沼さんは、平成5年12月から平成19年7月までの13年余り、村議会議員を務められ、平成15年8月から平成19年7月までの4年間は副議長。議会選出の監査委員も議員在職中に4年間務められました。

村の伸展、村民生活の向上に多大な貢献をされたことによるものです。

受章にあたり、大沼さんから次のようなメッセージを寄せていただきました。

「このたび、令和5年春の高齢者叙勲に際しまして、はからずも旭日単光章拝受の榮にあずかり、身に余る光榮と感謝しております。

これもひとえに、皆様方の温かいご指導の賜物存じ、心から御礼申し上げます。

今後、この榮譽に恥じることの無いよう一層精進いたします。

よろしく願いいたします。」

長寿番付 女性10位に川村トセさん

9月1日号の「長寿番付」編集時に承諾確認が取れなかったため掲載できず、その後に確認が取れた方がいました。女性の10位は次のとおりです。

10	川村トセ	湯沢	99
----	------	----	----

固定資産評価審査委員に 五十嵐一男さん



固定資産評価審査委員に五十嵐一男さん(上川口・67歳)が就任。これまで加藤つや子さん(鮎谷)がこの

委員を務めていましたが、村議会議員に当選し兼務ができないことから、後任として五十嵐さんが選任されたものです。

9月7日の村議会9月定例会議初日に選任について議会の同意を得て、8日に加藤村長から辞令書が交付されました。

任期は、加藤さんの残任期間、令和7年1月3日までです。

松田朝子さん 優良会員表彰

新潟県食生活改善推進委員協議会

このたび、松田朝子さん(下関)が新潟県食生活改善推進委員協議会会長から表彰されました。



松田さんは、平成13年から現在に至るまで食生活改善推進委員として活動され、特に平成27年から会長を務めるなど、

地域における食生活の改善と健康づくりの推進に多大な功績を残されました。

おめでとうございます。



米寿を祝い 村から記念品贈呈

9月18日の敬老の日を前に、加藤村長が13日、今年度に米寿(88歳)を迎えられた皆さんのお宅を訪問し、祝状と記念品を贈呈しました。

今年度に米寿を迎えられたのは、昭和10年4月1日から昭和11年



3月31日までに生まれた57人の皆さんです。

おめでとうございます。ますますお元気で!

今年、米寿を迎えられたお一人、

大島の内山由岐子さん。村の生活改善研究会の会長として、現役で「匂づくりみそ」や笹巻、笹団子など、ふる里会などにも送る村の特産品づくりに励んでいます。

「もう88になったのかと…。そんな年になったのかと、自分でもびっくりするくらい。ゆっくり仕事をしなければいけないと自分に言い聞かせて、ソロソロとやっています。」と話してくれました。

会の仕事も「少しゆっくりしたい。」と話しますが、会員からは「やめると、かえって年をとってダメだよ!」という声も…。

まだまだ現役続行…です。

今月は関川中学校からの紹介

関川プライドの継承と新たな挑戦

【大したもん蛇パレードに4年ぶりの参加】

関川中学校では、「大蛇パレードに担ぎ手として参加し、地域に貢献し、地域の方々と触れ合うことを通して、関川村の良さを感じる」ことを目的に、大したもん蛇パレードに学校行事として参加しています。4年ぶりの開催となった今年は、全校生徒が初めての経験でしたので、事前に役場の方から担ぎ方の講習を受けました。当日は、暴れる蛇に振り回されながらも、「ワッショイ！」と元気よく大蛇を担いでいました。中学校を卒業しても、村の一員としてふるさと関川村を若い力で盛り上げていってほしいと願っています。



【暑さに負けず、青春を謳歌！】

今年は歴史的な猛暑で、9月9日（土）に行われた体育祭も熱中症に十分気を付けながらの実施となりました。しかし、生徒たちは体育祭スローガン「青春～今楽しまなくていつ楽しむ～」の通り、暑さに負けず体育祭を大いに楽しみました。最後まであきらめずに戦い抜いた競技。息のあったパフォーマンスと声が枯れるほどの全力応援。グラウンドを華やかに彩ったパネルと迫力のあるモザイク画。どれも仲間との協力なくして成し遂げられなかった青春の1コマです。生徒にとってはいつまでも思い出に残る体育祭になったことでしょう。

今年は4年ぶりに参観制限がなく、保護者、地域の方から大勢ご参観いただくことができました。生徒へのご声援ありがとうございました。



【飯豊山系砂防事務所からのお知らせ】

防災ヘリで 関川村の状況を上空から確認

令和4年8月3日からの大雨より1年という節目にあたり、加藤村長にご同乗頂き管内ヘリ視察を行いました。視察後はインタビュー形式でお話を伺い、災害対応で苦勞されたことやそこから得た教訓、また今後国交省に期待することなどを取材しました。その様子を収めた映像は、事務所ホームページに掲載されています。ぜひご覧ください。

飯豊山系砂防事務所ホームページ

令和4年8月3日からの大雨特集ページ

<https://www.hrr.mlit.go.jp/iide/office/r0408ooame.html>



上空から村内を視察、砂防事業の効果とともに、今後の出水対応の必要性について改めて確認頂きました。

臨床検査技師ってどんな仕事？

坂町病院 臨床検査課 富 永 輝 美

新型コロナウイルスの流行で、『PCR』や『抗原検査』といった言葉を一般の方も普通に使う時代になりました。それに伴い、『臨床検査技師』の知名度はわずかながら上昇したのではないかと感じています。それでもまだまだ皆さんには馴染みの薄い『臨床検査技師』。これを機にもう少し私達の仕事を知っていたら…?と思いい、紹介させていただきます。

病院には様々な職種の人が働いていますが、名札に書かれた職種を見なければどんな職種かわからないのではないかと思います。採血をするのが看護師さんかな?レントゲンをとるのは??心電図をとるのは??...などなど。わからないのは当然でしょう。なぜなら、施設によっては臨床検査技師も採血をしますし、看護師も心電図をとるからです。

レントゲンは『診療放射線技師』というまた別の職種があります。超音波検査(エコー)の多くは医師か臨床検査技師が行っています。このように患者さんと接する場面では、他職種と連携しながら仕事を分担して検査を行っています。また、患者さんと接する検査の他に、『検体検査』と呼ばれる部門もあり、血液や尿などを分析します。『血糖値が高いですね。』とか『肝臓の数値が...』などと言われたことがある方がいるかもしれません。そのデータを出しているのが私達『臨床検査技師』なのです。血液や尿などは、検査項目に応じた容器に入れ、多くの分析器を使用して検査しています。正確かつ迅速に検査結果を出し、診療に貢献できるように頑張っています。

そして、新型コロナウイルスですすっかり有名になった『PCR』や『抗原検査』。このPCR検査をするのも臨床検査技師の仕事です。『PCR』新型コロナウイルスの検査』と思っている方もいるのではないかと思います。PCRは検査方法の名称であり、新型コロナウイルスに限らず、色々なウイルスや細菌などに感染していないか調べるために用いられています。

以上、『臨床検査技師』の仕事のほんの一部を紹介しました。病院には色々な仕事の人がいるんだな...と、頭の片隅に『臨床検査技師』を置いていただけたら幸いです。

*このコーナーへのお問い合わせは、県立坂町病院へ。
☎62-3111

関川村包括支援センター通信 103
地域包括支援センター 役場庁舎内1階 ☎64-1473

消費者被害にあわないために

全国における消費生活相談では、高齢者の相談が3割を占めており、新潟県でも同様となっております。高齢者を取り巻く社会環境の変化として、デジタル化の進展、周囲とのつながりの希薄があります。特にデジタル化の進展では、モバイル端末の保有率、ネットショッピングの利用率が増加傾向にあり、インターネットの利用に不慣れな場合、トラブルに巻き込まれる恐れがあります。

一方、高齢者は自宅にいることが多いため、訪問による勧誘の対象になりやすく、訪問購入、訪問販売の相談が多くなっています。具体的には、屋根工事等の住宅工事、水漏れやトイレの詰まり等の修理サービス、点検商法(業者が点検に来たと言って来訪し、工事をしないと危険と言って商品やサービスを契約させる)等があります。

高齢者が狙われやすい理由として、お金や健康面、孤独感から不安や心細さ、寂しさを感じていると、そこに悪徳業者が付けこむという場合があります。また、被害にあった高齢者は、怒られる、恥ずかしい、自分が悪い、迷惑をかけたくない等の理由で周囲に相談せず、泣き寝入りしたり、だまされたことに気付かない場合もあります。

見知らぬ業者とは契約しない、おかしいと思ったら周囲に相談するといった高齢者自身の対策とともに、周囲の方も高齢者の変化(見知らぬ業者が出入りしている、頻りに電話がかかってくるようだ等)に気付いた場合は、消費生活相談を促してください。



関川村 脱炭素の施策に関するアンケートにご協力ください

関川村では、温室効果ガスの排出量ゼロを目指して「地球温暖化対策実行計画」を作成中で、来年1月頃にパブリックコメントを行う予定です。

現在、村の生活をよくするための施策を検討中です。アンケートにて、あなたのご意見をお聞かせください。

右記のQRコードを携帯で読み取り、ご回答をお願いします。



Q1 村が環境省の「脱炭素先行地域」に採択されたことを知っていますか？

知っている 聞いたことはある 知らない

Q2 関川村が「せきかわふるさとエネルギー株式会社」を設立したことを知っていますか？

知っている 聞いたことはある 知らない

Q3 「せきかわふるさとエネルギー株式会社」では、皆さんに再生可能エネルギーの電気を供給することを考えています。どのような条件なら購入しますか？

条件なしで購入 安ければ購入 不明 購入しない

Q4 脱炭素社会の普及啓発を進めるため、どのような取り組みが有効と考えますか？

HP 広報誌 説明会 そのほか()

【問い合わせ先】 村役場 地域政策課 脱炭素推進室 TEL (0254) 75-5023

【村HP: 脱炭素・エネルギー】 <http://www.vill.sekikawa.niigata.jp/life/4606/index.html>



【予約先】 荒川タクシー ☎64-1042

(前日18時まで要予約)

・利用日、便、氏名、世帯主名、住所、降りる場所、帰り便の利用の有無をお伝えください。

運行曜日 (祝日と年末年始を除く)	月・木	下関・四ヶ字・霧出
	火・金	上関・七ヶ谷・九ヶ谷
	水・木	川北・女川・湯沢

下関の 停車場	関川診療所、佐藤内科小児科医院、せきかわ調剤薬局、関川歯科診療所、松村歯科
坂町の 停車場	原信、アコス、荒川中央クリニック、あらかわ歯科クリニック、佐野医院、上田眼科、県立坂町病院

時刻表	便	村 内 便				坂 町 便				
		行き(下関行)		帰り(自宅行)		行き(坂町行)		帰り(自宅行)		
		自宅発	下関着	下関発	自宅着	乗継場所発	坂町着	坂町発	乗継場所着	自宅着
1便	8:30	9:00	9:30	10:00	9:10	9:30	9:30	9:50	10:30	
2便	10:00	10:30	10:30	11:00						
3便	11:00	11:30	11:30	12:00	11:40	12:00	12:00	12:20	13:00	
4便	12:00	12:30	12:30	13:00	運行日以外でも乗継場所から坂町便に乗ることができます。 ・乗継場所は、①役場、②荒川タクシー、③デリーヤマザキ関川大島店の3か所です。 ・自宅から乗継場所までは、ご自身で移動してください。					
5便	13:00	13:30	14:30	15:00						
6便	15:00	15:30	15:30	16:00						
7便	16:00	16:30								

【片道料金】 村内便：回数券1枚(300円相当)

坂町便：回数券2枚(600円相当)

※現金でお支払いされる場合は、村内便500円、坂町便1,000円となります。

・障害者手帳をお持ちの方のその同伴者、小学生は半額です。

【問い合わせ先】 役場 地域政策課 地域振興班 ☎64-1478



言葉の世界

わたしの主張 村上・岩船地区大会

8月22日、村上市教育情報センターを会場に「わたしの主張 村上・岩船地区大会」が開催され、関川中学校の代表として3年生の田村柚葉さん（下土沢）が会場。

この大会には、村上中等教育学校を含む村上市・岩船郡内の中学校から代表者が出場し、日頃から考えていることなど「わたしの主張」を発表しました。

審査の結果、田村さんは奨励賞を受賞。

田村さんの発表の全文を掲載します。

世界が少しずつSNSに染められるようになった今の時代。私も常日頃SNSを使用している。皆さんはSNSをどのように使用しているのだろうか。動画視聴、調べもの、オンラインなど。世界中のどんな人とも繋がれるとても便



利なSNS。しかし、近頃、この便利なSNSで人を傷つける行為、誹謗中傷、という言葉が私の耳によく入ってくる。誹謗中傷の被害者の一人として、あるタレントさんがいる。彼はある事件の犯人であるという根拠のない誹謗中傷を十年以上受けていた。当初彼は疑いを晴らすため、説明用のブログを開設したが、そこにも「お前が犯人だ」「早く捕まればいいのに。」などといった書き込みが殺到した。このタレントさん以外にも、数えきれないほどの誹謗中傷が世界中で今も起こっている。「この人のせいだ。」「死んでしまえ。」これは実際に誹謗中傷で被害者に浴びせられた言葉だ。皆さんはこのような言葉を浴びせられてどのような気持ちになるだろうか。私は心にナイフが刺さったような気持ちになる。誹謗中傷の被害者の中には、心を傷つけられる言葉に耐え切れず自ら命を絶ってしまう人もいます。このまま苦しむ人が増えていっても良いのだろうか。

SNSには大きな力がある。直接その人には言えないけれど、SNSとなると素直に自分の本音を出せるという力。この力が誰かの役に立っているのはもちろんだが、誰かを傷つけてしまっていることもあると思う。「パワー。」直接この言葉を誰かに言ってみたとする。すると、相手の表情が真剣になったり、雰囲気が悪くなったりして、この言葉は相手を傷つける、言ってはいけない言葉、ということがうかがえると思う。しかし、SNSとなると、この言葉を受け取る相手の表情がうかがえず、「自分が言った言葉はそこまで重くないのだな。」と、言った本人は受け止めてしま

色々な書き込みができる。だから、誹謗中傷は、「皆がやっているから俺もやっちゃお。」「おもしろそう。」という軽い気持ちで波紋のようにたくさんの人に広まっていき、相手を傷つける。そして、だんだんとその凶器は鋭くなっていく。このように、「言葉」というのは、たった一つで誰かを絶望に突き落とすことも救うこともできる。そんな非常に強い力のある「言葉」を相手でも使わず、軽い気持ちで使って傷つけることは、加害者にとっては一瞬の出来事かもしれない。しかし、被害者は一生の記憶に残り、一生その言葉を抱えて生きていかなければならない。

人間は一人一人に人権という、生きていく上で空気のように存在している、存在しなければならぬものをもって

科学が進歩していくとともに、SNSの使用が増えてきた今の時代。そんな時代だからこそ、SNSを使う際には、言葉は凶器になることもあるということ、頭の片隅に置き、この言葉は相手を傷つけないかどうかを考えて発言していきたい。そして、SNSに限らず、日常での人との関わりや会話でも相手のことを考え、言葉に気を付けて生活していきたい。もし、苦しんでいる人がいたら、相手が自分だったらどうするべきか考え、優しくその人に寄り添い、相談に乗ったり、アドバイスをしたりしたい。ちょっとした言葉で相手の人生が変わる。一つ一つの言葉を大切にすることで一人一人が自分の色をもち、互いの色を認め合える、住みやすい社会になっていくと思う。

世界にたくさん色を。明るい未来を。

滝原・上野山・小見「三ヶ村の定」①

「歴史とみちの館」所蔵・平田家文書を読む
 (村歴史文化財調査委員 渡辺 伸栄)

三ヶ村五十六人の連判状

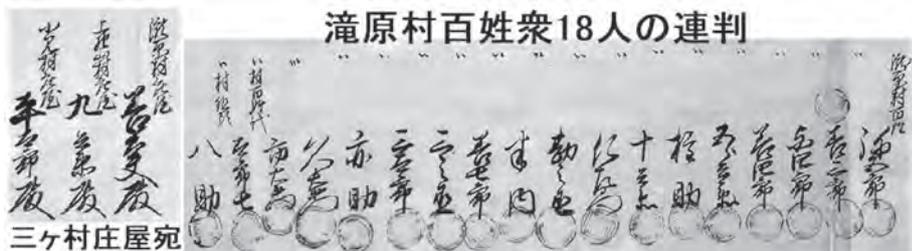
滝原・上野山・小見の三ヶ村は、入会地を共有し、新田開発も一緒に行うなど、何かにつけて協力し合っていました。

村の決まり「村定」も三ヶ村共同で決めていました。平田家文書に三通残っている中から、寛政二(一七九〇)年のものを紹介します。

三ヶ村の定は、三村庄屋に宛てた百姓衆五十六人の連判誓約書です。内容は大きく二項目に分かれていて、今回は、一項目を紹介いたします。当時の暮らしが垣間見えて、面白い文書です。

三ヶ村定の内容①……

博奕等の勝負事は、前々から禁止の厳しい申し渡しがあつて、みな、身を慎み守つておりました。



三ヶ村庄屋宛

ところが、柴刈り等に行つた者が山中に集まつたり、川原の漁場に集まつたりして、酒を飲み、その上、手遊びに賭け事等をしている者がいるようです。また、山林に集まつて気晴らしに枯草に火をつけ柴や草を燃やす者もいて、もつてのほかの不届き者です。さらには、子どもが火をもてあそぶなどは、なおの事で、これは親の躰がよくないからです。博奕の為の宿を提供するなど、は勿論のこと、

野火をつけるようなことは決して無いようにします。もしこれに背くような者がいたら、三ヶ村の村役人が、その者の所へ押しかけ、厳しく取り調べます。枯草に火をつける者がいたら、三ヶ村の全員一人残らず駆けつけて、すぐに消し止めます。

羽目を外す人たち
 ……
 ……

いつの時代も、調子に乗つて羽目を外す人たちはいるものです。多分きついお灸をすえられたことでしょう。その上で、今後の為もあつて、こんな決まりが作られたのでしよう。

やりすぎとはいえ、こんなふうにしてワイワイ騒ぐ衆もいたと思えば、江戸時代も結構楽しい時代だったんじゃないか、などと思つてしまいます。今回は、滝原村十八人の連判を掲載しました。上野山村の分は次回にします。二項目めはもう少し切実で複雑です。詳しくは、次号で

〈原文と解説は歴史館に展示、又は、下のQRから〉



図書室の窓から

村民会館図書室

読書の秋ですね。秋の夜長のおともにぴったりの、お気に入りの一冊を見つけにぜひ図書室へおいでください。

NEW!!

『ガルヴェイアスの犬』

ジョゼ・ルイス・ベイショット 作

ある日小さな村に落ちてきた異様な匂いを放つ巨大な物体。人々はやがて忘れてしまったが、犬たちだけは覚えていた…。村人達が織りなすにぎやかで風変わりな無数の物語。ポルトガル作家の作品です。



今月の図書館バス

7日(土)、22日(日)

虹色と、汽車のメロディーが目印です!

絵本の読み聞かせ
おはなしの会

10月はお休みです。

次回は、11月18日を予定しています! お楽しみに!!



これよんで!

『かみはこんなに
くちやくちやだけど』

ヨシタケ シンスケ 作

歌手になりたい女の子。マンガの続きが読みたい男の子…。こんな時代だからこそ、日常に小さな希望を見つけない。大人にもおすすめ絵本。



毎週水曜日がお休みです。平日13時~17時15分まで、土・日・祝9時~17時まで開館しています。



国際ボランティア学生協会
IVUSA 通信

◆えちごせきかわ大したもん蛇まつり活性化活動

8月25日から8月28日までの4日間、IVUSAの学生約90名が関川村を訪れました。大したもん蛇まつり、大人数でのIVUSA学生関川村訪問は、なんと4年ぶりでした。大変お世話になりました。

お祭り当日、IVUSA学生は大蛇の担ぎ手、露店・給水所の手伝いなど、さまざまなかたちでお手伝いさせていただきました。

また、各地区への訪問ボランティア、大交流会などで、村の方とたくさん触れ合うことができ、学生一同、とても濃い4日間を過ごすことができました。改めて御礼申し上げます。



◎平田すみれ(ひらたすみれ)
日本大学1年 新潟県関川村出身

①参加したきっかけ
大学生になりIVUSAに入ったからには、私の地元である関川村の祭りに参加するしかないと思いつきました！

②参加した感想
藁で作った蓑(みの)を羽織って歩くのは暑くて大変でした。しかし、大蛇パレードを見に来てくれた人からの応援や、子どもたちの「わっしょい！」という声のおかげで楽しく最後までやりきることができました。最高の夏の思い出です！

③村の人に向けてメッセージ
IVUSA学生としてこの祭りに参加し関川村の良さを再発見しました。今から来年の夏が楽しみです♥



深沢地区の皆さんと

◎本コーナー担当から
「広報せきかわ」のIVUSA通信の執筆を担当させていただいております、中央大学3年生の川原美緒(かわはら みお)と申します。

冬に雪ほたる祭りに参加させていただき、その縁でこのコーナーの執筆担当になってから初めて関川村に訪れました。

実際に日頃からIVUSA通信を読んでくださっている方々とお会いできて私自身とても嬉しかったです。今後ともよろしくお願いいたします！またお会いしましょう！

あなたを支える相談窓口

一人で悩まず、お気軽にご相談ください。
気持ちや体調の異変は、あなたの身体から発せられる危険信号です。
誰かに相談することで、深刻な事態になること、自殺を未然に防ぐことができます。
秘密は堅く守られます。
※相談は無料ですが、別途通話料金がかかります。

こころの悩み・子育ての悩み	関川村役場 健康福祉課 ☎ 0254-64-1472	平日(祝日除く) 8:30~17:15
総合相談(生活全般の悩み)	関川村社会福祉協議会 ☎ 0254-64-0111	平日(祝日除く) 9:00~16:00
	新潟県パーソナル・サポート・センター ☎ 025-250-5160	平日(祝日除く) 9:00~17:00
こころの悩み	村上保健所 ☎ 0254-53-8369	平日(祝日除く) 8:30~17:15
	新潟県こころの相談ダイヤル ☎ 0570-783-025	毎日24時間
学校の悩み	関川村教育委員会 教育課 ☎ 0254-64-1491	平日(祝日除く) 8:30~17:15
	新潟県いじめ・不登校等相談電話 ☎ 025-258-1212	毎日24時間

新潟県の各種相談窓口



厚生労働省相談窓口
「まもろうよ こころ」



※厚生労働省の相談窓口では、SNSやチャットでも相談できます！

戸籍の窓

● 8月16日～9月15日までの届出●

お誕生おめでとうございます

星 那ちゃん(女) 上川口
五十嵐 若葉・茜さん
逢 央ちゃん(男) 松平
平田 元喜・里奈さん
珠 采ちゃん(女) 下関
桐生 貴裕・彩音さん

すえながくお幸せに

{ 平田 圭佑さん 平内新
(中村) 沙月さん (新発田市)

ごめい福をお祈りいたします

近 榮一さん	71歳	大島
織田キクイさん	97歳	上土沢
佐藤チイ子さん	78歳	蔵田島
五十嵐マスさん	87歳	上関
山本 タイさん	92歳	松平
高橋 正作さん	71歳	大石
阿部 とわさん	98歳	大島
堀 純子さん	72歳	湯沢
大沼 久夫さん	87歳	上土沢
山口 孝男さん	86歳	上土沢

広報に載せてほしくない方は届出の際、窓口にお申し出ください。

人の動き

令和5年8月末現在 ()は前月対比

世帯数 1,844世帯(+2)
総人口 4,873人(-13)
男 2,354人(-5)
女 2,519人(-8)

(転入 7人 転出 13人)
(出生 2人 死亡 9人)

編集室から

▶季節は秋…です。今年の秋はどんな秋になるのでしょうか▶毎年紅葉の写真を撮っていますが、その年によってきれいさが違います。最近では満足のいく風景に出会っていない気がします。(ま)



村主催のスマホ教室です。基礎から応用まで、ふだん聞きにくいことなど、お悩み解決！専門の方がいていいに

参加してみませんか？

はじめてのスマートフォン 体験型講習会

- 教えてくれます。参加費は無料。どなたでも参加できます。
- 日程 日程表のとおり
- ① 9時30分～10時30分
 - ② 10時40分～11時40分
 - ③ 13時30分～14時30分
- ※1コマだけの参加もok
- 会場 村民会館 会議室
- 定員 各回8人
- 申込方法 開催日の5日前までに、電話で申し込んでください。
- 問い合わせ・申込先 役場総務課 64-1476

10月	13日(金) ①SMSの使い方 ②スマートフォンを安全に使うためのポイント ③オンライン会議システムの利用方法	19日(火) ①マイナンバーカードの申請方法 ②e-Taxの利用方法 ③健康保険証利用の登録・公金受取口座の登録
11月	17日(金) ①電源の入れ方・ボタン操作 ②電話のかけ方・カメラの使い方 ③アプリのインストール方法	21日(火) ①インターネットの使い方 ②メールの使い方 ③地図アプリの使い方
12月	5日(火) ①SMSの使い方 ②スマートフォンを安全に使うためのポイント ③マイナンバーカードの申請方法	19日(火) ①全国版旧受信アプリ(Q助)の利用方法 ②関川村防災メールの登録の仕方
1月	9日(火) ①e-Taxの利用方法 ②健康保険証利用の登録・公金受取口座の登録	23日(火) ①全国版旧受信アプリ(Q助)の利用方法 ②関川村防災メールの登録の仕方

スタッフ募集

■ 正社員 [配達、スタンド業務全般]

年齢 高卒～40歳位まで (要普免 AT限定不可)
勤務 7時～19時の中で8h シフト制
休日 週休2日
待遇 各種保険備、通勤・資格・子ども手当有
昇給年1・賞与年2・有給休暇有

■ アルバイト [セルフ店監視員]

資格 危険物乙種第4類
勤務 7時～19時の中で5h 週1～3日



詳しくはお問い合わせください【面接随時】

(株)渡辺燃料 0254-64-1315

